

事務事業名	上水道配水管布設等整備事業	整理番号	31404-020
所管	水道工務課工事スタッフ		

●事務事業の位置付け

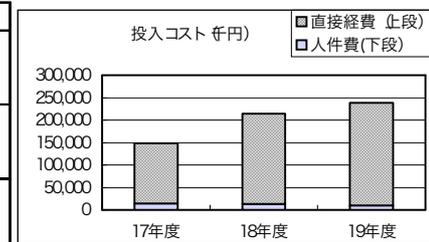
期間	平成8年度～平成28年度	根拠法令・要綱等	御殿場市上水道事業第8期経営変更、御殿場市水道ビジョン
基本計画における位置付け	基本政策 3-1 環境の保全と自然との共生 政策 3-1-4 水資源の確保	関連政策	

●事務事業の内容

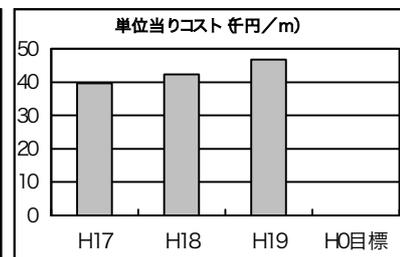
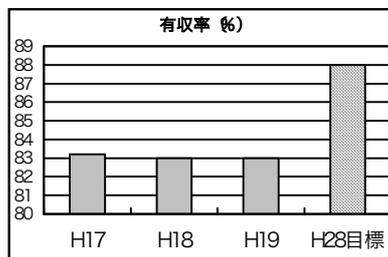
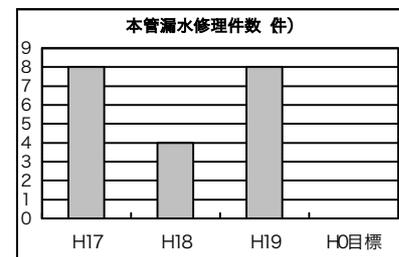
目的 (何のために)	水道水を安全確実に供給するための配水管の整備を図る。
対象 (誰・何を)	全市民、全事業者（印野簡易水道を除く）
手段 (どのようなやり方で)	導・送・配水管布設及び老朽（経年）管の更新、耐震管の布設
成果 (どのような状態にしたいか)	配水施設の整備により、水道水の安定供給が図られる。
事務事業の背景・住民の意向	平成17年度に静岡県知事の認可を受けた御殿場市上水道事業第8期経営変更（平成27年度まで）及び平成19年度に策定した御殿場市水道ビジョン（H19～H28）に基づき配水量の安定化のための事業を実施
見直し改善の経過	平成17年度に認可を受けた御殿場市上水道事業第8期経営変更を基に、安全で良質な水道水を安定的に供給するための施策を検討し、平成19年度に御殿場市水道ビジョン（H19～H28）を策定した。

●事務事業の実績・投入コスト

年度	事務事業実績
平成17年度	配水管布設 L = 3, 388m（内 老朽管等布設替L = 863m）
平成18年度	配水管布設 L = 4, 741m（内 老朽管等布設替L = 328m）
平成19年度	配水管布設 L = 4, 900m（内 老朽管等布設替L = 93m）



●評価指標



●事務事業の評価

観点別・一次評価(担当部署の評価)		コメント	
観点別評価	必要性	★★★★	良質な水道水の安定供給が図られたが、本管漏水事故はわずかながら増加した。
	有効性	★★★	
	効率性	★★★★	
一次評価	B	★★★★	今後の方向性 継続
二次評価(行政評価委員会の評価)		コメント	
二次評価	B	☆☆☆	安全で良質な水道水供給とあわせ、耐震性を高める事業を計画的に実施すること。 今後の方向性 継続

●改革プラン

平成20年度からの対応	御殿場市上水道事業第8期経営変更並びに御殿場市水道ビジョンに基づき整備順位を決め事業を順次進めていく。
平成21年度以降の対応	整備順位に基づき事業を順次進めていく。
改革により予想される成果	見直しにより、現在及び将来の水需要に基づく将来計画の適正化が図られる。